

令和元年度地方創生関係交付金事業効果検証結果

1 地方創生推進交付金の効果検証について

(1) 市単独事業

① クールおおがき推進事業（平成29年度より継続）

1) 基本事項

担当所属	商工観光課		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	2	地域特性を生かした雇用の創生
	具体的な施策	②	観光の振興
	施策	2)	クールおおがきの推進
	事業	1	クールおおがき推進事業

2) 事業内容

事業内容	大都市圏・海外からの誘客促進や交流人口の増加からのさらなる地域経済活性化を図るため、民間事業者や市民団体等と連携し、自然・歴史・文化・産業資源やマンガ・アニメ等の地域資源を活用したプロモーション活動等を実施した。 (アニメ「聲の形」や「おあむ物語」のプロモーション、ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」スタンプラリーの開催 等)				
事業主体	NPO法人大垣観光協会				
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()				
予算額	40,000,000円				
決算額	35,424,729円				
交付金額	17,712,364円（交付対象経費の1/2）				

※ 予算額・決算額・交付金額は、令和元年度の金額を記載。

3) 事業の成果等

重要業績 評価指標 (KPI)	No.	指標名	基準値	目標値	実績値
	1	観光客数	264万人	300万人	279万人
	2	外国人観光客宿泊者数	61,047人	76,047人	40,141人
事業効果	地方創生に効果があった				
今後の方針	<事業の終了> 目標値に達しなかったものの、観光客数が基準値を上回っていることから、事業効果はみられるため、より効果的な事業内容を検討しながら、引き続き、国内・海外からの観光客誘客（新規及びリピーター）の増進を図る。				

② 西美濃地域新産業創出事業（平成30年度より継続）

1) 基本事項

担当所属	産業振興室		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	5	広域連携による圏域の新たな魅力の創生
	具体的な施策	①	連携体制の構築による事業の推進
	施策	3)	産業振興と雇用促進
	事業	1	創業支援事業

2) 事業内容

事業内容	西美濃地域の農林水産物・鉱工業品などの地域資源を活用した事業計画を選定するとともに、事業化に向けた新しいアイデアの創出や異業種間のマッチング、新商品の試作等を支援する「新産業創出プログラム」を実施した。			
事業主体	西美濃創生広域連携推進協議会			
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）			
予算額	7,000,000円			
決算額	6,920,415円			
交付金額	3,460,207円（交付対象経費の1/2）			

※ 予算額・決算額・交付金額は、令和元年度の金額を記載。

3) 事業の成果等

重要業績 評価指標 (KPI)	No.	指標名	基準値	目標値	実績値
	1	事業を通じた西美濃地域新産業創出プログラムへの参加事業所数	—	15事業所	25事業所
	2	地域資源を活用した新産業への事業展開件数	—	—	—
	3	事業を通じた大垣ビジネスサポートセンター (Gaki-Biz) への相談件数	—	45件	84件
事業効果	地方創生に非常に効果的であった				
今後の方針	<事業の継続> 目標値を達成しており、引き続き、選定した新産業創出プランの事業展開を図るため、新商品の改良や、異業種マッチングによる販路拡大、販売促進等への支援を行うとともに、地域資源の発掘調査から事業化、販路拡大等の支援を踏まえた、本事業の効果検証を実施する。				

(2) 広域連携事業

① 大垣地域経済戦略推進事業（令和元年度新規）

1) 基本事項

担当所属	産業振興室		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	5	広域連携による圏域の新たな魅力の創生
	具体的な施策	①	連携体制の構築による事業の推進
	施策	3)	産業振興と雇用促進
	事業	1	創業支援事業

2) 事業内容

事業内容	大垣ビジネスサポートセンターを拠点として、起業・創業希望者やベンチャー企業を発掘し、起業・創業後の経営サポートを行うとともに、資金調達や人材育成に関するセミナー等を開催し、企業経営に役立つ情報発信等を実施した。			
事業主体	大垣地域経済戦略推進協議会			
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）			
予算額	23,000,000円			
決算額	21,459,993円（交付対象外経費を含む）※大垣市分			
交付金額	10,066,113円（交付対象経費の1/2）※大垣市分			

※ 予算額・決算額・交付金額は、令和元年度の金額を記載。

3) 事業の成果等

重要業績 評価指標 (KPI)	No.	指標名	基準値	目標値	実績値
	1	事業を通じた起業・創業件数	—	3件	20件
	2	事業を通じた新規雇用者数	—	10人	13人
	3	事業を通じた新事業、新商品開発件数	—	5件	52件
事業効果	地方創生に非常に効果的であった				
今後の方針	<事業の継続> 目標値を達成しており、引き続き大垣ビジネスサポートセンターを拠点として起業・創業希望者やベンチャー企業を発掘し、起業・創業後の経営サポートを実施することで開業率の向上や雇用の創出を図り、西美濃地域の経済活性化を図る。				

② 国内海外観光プロモーション推進事業（平成29年度より継続）

1) 基本事項

担当所属	商工観光課		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	5	広域連携による圏域の新たな魅力の創生
	具体的な施策	①	連携体制の構築による事業の推進
	施策	2)	広域観光の推進
	事業	1	国内・海外観光プロモーション事業

2) 事業内容

事業内容	首都圏や関西圏などの大都市圏や海外からの観光客の誘客を図るため、西美濃地域3市9町で連携し、地域全体の魅力をPRする広域観光事業を実施した。 (観光客誘致促進キャンペーン事業、海外プロモーション事業、観光情報誌製作事業 等)				
事業主体	西美濃広域観光推進協議会、NPO法人大垣観光協会				
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託 ☒ 補助 ☒ 負担 ☐ その他（ ）				
予算額	28,400,000円				
決算額	26,090,036円 ※大垣市分				
交付金額	13,045,016円（交付対象経費の1/2）※大垣市分				

※ 予算額・決算額・交付金額は、令和元年度の金額を記載。

3) 事業の成果等

重要業績 評価指標 (KPI)	No.	指標名	基準値	目標値	実績値
	1	西濃圏域における観光客数	1,432万人	1,512万人	1,403万人
	2	西濃圏域における転入者数	13,038人	14,238人	13,681人
事業効果	地方創生に効果があった				
今後の方針	<事業の終了> 目標値には達しなかったものの、転入者数は基準値を上回っており、事業効果はみられるため、引き続き、長期的な視点で事業効果を捉えながら、観光客誘客や認知度の向上に向け、より効果的なプロモーション活動を展開する。				

2 地方創生拠点整備交付金の効果検証について

(1) 市単独事業

① 「（仮称）大垣市男女共同参画センター」の整備（平成29年度実施（繰越））

1) 基本事項

担当所属	男女共同参画推進室		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	1	子育て日本一が実感できるまちの創生
	具体的な施策	②	ワーク・ライフ・バランスの推進
	施策	2)	女性の活躍支援
	事業	2	「（仮称）男女共同参画センター」の整備

2) 事業内容

事業内容	平成29年度に整備した「大垣市男女共同参画センター（ハートリンクおおがき）」を管理・運営し、子育て支援施策と連携した女性の活躍支援など、施設を有効活用した施策を推進することで、子育てしやすいまちへとつながる女性の自立と男女共同参画の実現を目指した。				
事業主体	大垣市				
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託 ☒ 補助 ☒ 負担 ☐ その他（ ）				
予算額	12,830,000円				
決算額	11,125,158円				
交付金額	0円 ※交付金は、施設整備時のみ活用。				

※ 予算額・決算額・交付金額は、令和元年度の金額を記載。

3) 事業の成果等

	No.	指標名	基準値	目標値	実績値
重要業績 評価指標 (KPI)	1	市内20歳以上40歳未満女性人口減少数	—	-178人 (対前年度)	-225人 (対前年度)
	2	合計特殊出生率	1.49	1.63	1.43 (推計値)
	3	市内20歳未満人口減少数	—	-318人 (対前年度)	-408人 (対前年度)
事業効果	地方創生に効果があった				
今後の方針	<事業の継続> 目標値に達しなかったものの、女性相談件数が施設開設前と比較して増加していることから、事業効果はみられるため、引き続き、利用者ニーズに留意しつつ、施設を有効活用した施策の充実を図る。				

3 地方創生加速化交付金の効果検証について

(1) 市単独事業

① クールおおがき推進事業

1) 基本事項

担当部署	商工観光課		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	2	地域特性を生かした雇用の創生
	具体的な施策	②	観光の振興
	施策	2)	クールおおがきの推進
	事業	1	クールおおがき推進事業

2) 事業内容

事業内容	大垣の歴史・文化・食・マンガ・アニメなどの地域資源を活用した誘客促進PR事業を実施し、国内外の交流人口の増加や交流産業の振興等による地域活性化を図った。 (マンガ「聲の形」のプロモーション、大垣まつりPR映像の制作 等)				
事業主体	大垣市、NPO法人大垣観光協会				
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()				
予算額	70,000,000円				
決算額	68,846,025円 (交付対象外経費を含む)				
交付金額	68,646,025円 (対象経費の10/10)				

※ 予算額・決算額・交付金額は、平成28年度の金額を記載。

3) 事業の成果等

重要業績 評価指標 (KPI)	No.	指標名	基準値	目標値	実績値
	1	観光客数	269万人	300万人	279万人
	2	外国人観光客宿泊者数	25,119人	60,000人	40,141人
	3	インターネットショップ売上額	2,810,774円	12,000,000円	53,616,551円
	4	地域資源を活用した旅行商品造成数	2件	12件	2件
事業効果	地方創生に効果があった				
今後の方針	<事業の終了> 観光客数及び外国人観光客宿泊者数、地域資源を活用した旅行商品造成数は目標値に達しなかったものの、インターネットショップ売上額が目標値を上回っていることから、事業効果はみられるため、引き続き、地域資源を活用した観光客誘客により地域の活性化を図る。				

(2) 広域連携事業

① 国内・海外観光プロモーション事業

1) 基本事項

担当所属	商工観光課		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	5	広域連携による圏域の新たな魅力の創生
	具体的な施策	①	連携体制の構築による事業の推進
	施策	2)	広域観光の推進
	事業	1	国内・海外観光プロモーション事業

2) 事業内容

事業内容	首都圏や関西圏などの大都市圏や海外からの観光客の誘客を図るため、西美濃地域3市9町で連携し、地域全体の魅力をPRする広域観光事業を実施した。 (海外旅行社へのトップセールス、西美濃の観光地等を紹介する情報誌・ホームページの製作、特産品を販売するネットショップの運営 等)				
事業主体	西美濃広域観光推進協議会				
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☒ 負担 ☐ その他 ()				
予算額	5,000,000円				
決算額	4,932,327円 (交付対象外経費を含む) ※大垣市分				
交付金額	4,932,327円 (交付対象経費の10/10) ※大垣市分				

※ 予算額・決算額・交付金額は、平成28年度の金額を記載。

3) 事業の成果等

重要業績 評価指標 (KPI)	No.	指標名	基準値	目標値	実績値
	1	西濃圏域における観光客数	1,477万人	1,512万人	1,403万人
事業効果	地方創生に効果があった				
今後の方針	<事業の終了> 目標値には達しなかったが、引き続き、長期的な視点で事業効果を捉えながら、観光客誘客や認知度の向上に向け、より効果的なプロモーション活動を展開する。				

② 西美濃地域定住促進PR事業

1) 基本事項

担当所属	都市プロモーション室（商工観光課）		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	5	広域連携による圏域の新たな魅力の創生
	具体的な施策	①	連携体制の構築による事業の推進
	施策	3)	産業振興と雇用促進
		4)	移住・定住の推進
	事業	2	Uターン・Iターン就職支援事業
		1	西美濃地域定住促進PR事業

2) 事業内容

事業内容	名古屋圏や首都圏などからの移住・定住を促進するため、西美濃地域3市9町で連携し、定住促進PR事業や若者の地元企業への就職を支援する事業を実施した。 (首都圏等の移住相談会等への出展、情報誌等の製作 等)			
事業主体	西美濃創生広域連携推進協議会、大垣労務推進協会			
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託 ☒ 補助 ☒ 負担 ☐ その他 ()			
平成28年度				
予 算 額	3, 000, 000円			
決 算 額	2, 694, 239円 (交付対象外経費を含む) ※大垣市分			
交付金額	2, 694, 239円 (交付対象経費の10/10) ※大垣市分			
令和元年度				
予算額	8, 633, 000円			
決算額	6, 227, 864円			

3) 事業の成果等

重要業績 評価指標 (KPI)	No.	指標名	基準値	目標値	実績値
	1	西濃圏域における転入者数	12,000人	12,600人	13,681人
事業効果	地方創生に非常に効果的であった				
今後の方針	<事業の終了> 目標値を上回っており、事業効果はみられるため、より効果的な事業内容を検討しながら、引き続き、西美濃地域への移住者を促進するため、継続的にPRを展開する。				